



BTA F－1001

デジタルスタジオ映像機器の 望 ま し い 測 定 方 法

技 術 資 料

ARIB TECHNICAL REPORT

BTA F－1001 1.0版

平成 6 年 4 月 1.0版 策 定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

目 次

	頁
I 目的	(1)
II 適用範囲	(1)
III 用語の定義	(1)
IV ディザ信号の定義	(2)
1. 信号	(2)
1.1 周波数精度	(2)
1.2 振幅精度	(2)
1.3 ディザ信号の挿入期間	(2)
2. 解説	(2)
2.1 ディザ信号とその周波数	(2)
2.2 ディザ信号の重畳	(3)
2.3 測定におけるディザ除去	(4)
V 測定法	(6)
1. S / N	(6)
1.1 定義	(6)
1.2 試験信号 / 測定器	(6)
1.3 測定法	(7)
1.4 解説	(9)
2. D G、D P	(11)
2.1 定義	(11)
2.2 試験信号	(11)
2.3 測定器	(13)
2.4 測定法	(13)
2.5 解説	(14)
3. 周波数特性	(16)
3.1 定義	(16)
3.2 基準周波数	(16)
3.3 試験信号 / 測定器	(16)
3.4 測定法	(17)
3.5 解説	(19)
4. パルス特性	(21)
4.1 定義	(21)
4.2 試験信号 / 測定器	(21)
4.3 測定法	(23)
4.4 解説	(27)
5. 直線性	(28)
5.1 定義	(28)
5.2 試験信号 / 測定器	(28)

5.3 測定法	(29)
5.4 解説	(30)
6. ハムノイズ	(32)
6.1 定義	(32)
6.2 試験信号／測定器	(32)
6.3 測定法	(33)
6.4 解説	(34)
7. コンポジット信号の Y／C 遅延、利得差	(35)
7.1 定義	(35)
7.2 試験信号／測定器	(35)
7.3 測定法	(35)
7.4 解説	(36)
VI 解説	(37)
[付記]	(42)